

# 「標準的な健診・保健指導プログラム（案）（平成30年〇月）」の主な変更点

平成29年6月6日

第10回 特定健診・特定保健指導の在り方に関する検討会

資料3-1

## 「第1編 標準的な健診・保健指導プログラムの考え方」

- 健診や保健指導の委託について、「第2編 健診」「第3編 保健指導」で記載していた内容を整理して、第1編に記載。
- 「健診等に関わる者に求められる能力」のうち「健診・保健指導実施者に求められる能力」の具体的な知識については、内容を整理して、「健診・保健指導の研修ガイドライン」に記載。

標準的な健診・保健指導プログラム（平成25年4月）	標準的な健診・保健指導プログラム（案）（平成30年〇月）
第1編 標準的な健診・保健指導プログラムの考え方 第1章 生活習慣病対策のための標準的な健診・保健指導の方向性 1-1 特定健診・特定保健指導の導入の経緯と生活習慣病対策の今後の方向性 1-2 特定健診・特定保健指導制度とは 1-3 標準的な健診・保健指導プログラムの位置づけ 1-4 健診・保健指導の基本的な考え方 第2章 健診・保健指導の進め方（流れ） 2-1 計画の作成 2-2 健診の実施と健診結果やその他必要な情報の提供（フィードバック） 2-3 保健指導対象者の選定・階層化と保健指導 2-4 評価 第3章 健診・保健指導事業に関わる者が有すべき資質 3-1 事業の企画・立案・評価を担う者が有すべき資質 3-2 健診・保健指導実施者有すべき能力	第1編 標準的な健診・保健指導プログラムの考え方 第1章 生活習慣病対策のための標準的な健診・保健指導の方向性 1-1 特定健診・特定保健指導の導入の経緯と生活習慣病対策の今後の方向性 1-2 特定健診・特定保健指導制度とは 1-3 標準的な健診・保健指導プログラムの位置づけ 1-4 健診・保健指導の基本的な考え方 1-5 <b>健診・保健指導の外部委託</b> 第2章 健診・保健指導の進め方（流れ） 2-1 年次計画の作成 2-2 健診の実施と健診結果やそのほか必要な情報の提供（フィードバック） 2-3 保健指導対象者の階層化と保健指導 2-4 評価 第3章 健診・保健指導事業に関わる者に求められる能力 3-1 事業のマネジメントを担う者に求められる能力 3-2 <b>健診・保健指導実施者に求められる能力</b>

## 「第2編 健診」

- 特定健診の基本的な項目における随時血糖とnon-HDLコレステロールの取り扱いを追加、詳細な健診項目に血清クレアチニン検査を追加。
- 各機関の役割としてデータを活用した健診・保健指導、健診を受けやすい環境整備や特定保健指導以外の保健指導の実施等を推奨する内容を追加。
- 各個人の年齢や身体状況に応じた保健指導、情報提供等を推奨する内容を追加。

標準的な健診・保健指導プログラム（平成25年4月）	標準的な健診・保健指導プログラム（案）（平成30年〇月）
<p>第2編 健診</p> <p>第1章 メタボリックシンドロームに着目する意義</p> <p>第2章 健診の内容</p> <p>2-1 健診項目（検査項目及び質問項目）</p> <p>2-2 健診結果やその他必要な情報の提供（フィードバック）について</p> <p>第3章 保健指導対象者の選定と階層化</p> <p>第4章 健診における各機関の役割</p> <p>第5章 健診データ等の電子化</p> <p>5-1 健診データ提出の電子的標準様式</p> <p>5-2 健診項目の標準コードの設定</p> <p>5-3 健診機関・保健指導機関コードの設定</p> <p>5-4 健診結果の保存と活用について</p> <p>第6章 健診の実施に関するアウトソーシング（外部委託）</p> <p>第7章 75歳以上の者及び40歳未満の者に対する健診・保健指導の在り方</p> <p>7-1 75歳以上の者に対する健診・保健指導の在り方</p> <p>7-2 40歳未満の者に対する健診・保健指導の在り方</p> <p>別添 健診結果とその他必要な情報の提供（フィードバック文例集）</p>	<p>第2編 健診</p> <p>第1章 メタボリックシンドロームに着目する意義</p> <p>第2章 健診の内容</p> <p>2-1 健診項目（検査項目及び質問項目）</p> <p>2-2 健診結果やその他必要な情報の提供（フィードバック）について</p> <p>第3章 保健指導対象者の選定と階層化</p> <p>第4章 健診における各機関の役割</p> <p>第5章 健診データ等の電子化</p> <p>5-1 健診データ提出の電子的標準様式</p> <p>5-2 健診項目の標準コードの設定</p> <p>5-3 健診機関・保健指導機関コードの設定</p> <p>5-4 健診結果の保存と活用について</p> <p>⇒ 「第1編第1章1-5 健診・保健指導の外部委託」に移動</p> <p>第6章 年齢層を考慮した健診・保健指導について</p> <p>6-1 高齢者に対する健診・保健指導</p> <p>6-2 40歳未満の者に対する健診・保健指導</p> <p>別添 健診結果とその他必要な情報の提供（フィードバック文例集）</p>

## 「第3編 保健指導」

- 喫煙、アルコールの健康影響についての疫学的情報等の内容を追加。
- 繰り返し保健指導の対象となる者への対応について内容を追加。
- 非肥満でリスクを有する者への保健指導、宿泊型新保健指導（スマート・ライフ・ステイ）プログラムを新たに追加。
- 地域・職域の連携において、保険者間のデータ引き継ぎ促進について内容を追加。

### 標準的な健診・保健指導プログラム（平成25年4月）

### 標準的な健診・保健指導プログラム（案）（平成30年〇月）

#### 第3編 保健指導

##### 第1章 保健指導の基本的な考え方

##### 第2章 保健事業（保健指導）計画の作成

###### 2-1 保健事業（保健指導）計画作成の進め方

###### 2-2 現状分析

###### 2-3 保健事業（保健指導）の目標設定

###### 2-4 保健事業（保健指導）計画作成

##### 第3章 保健指導の実施

###### 3-1 基本的事項

###### 3-2 「情報提供」「動機づけ支援」「積極的支援」の区分について

###### 3-3 支援の際の留意事項

###### 3-4 保健指導の実施内容

###### 3-5 望ましい保健指導

###### 3-6 保健指導のプロセスと必要な保健指導技術

###### 3-7 保健指導の未実施者及び積極的支援の中断者への支援

###### 3-8 「無関心期」「関心期」にある対象者への支援

###### 3-9 2回目以降の対象者への支援

#### 第3編 保健指導

##### 第1章 保健指導の基本的な考え方

##### 第2章 保健事業（保健指導）計画の作成

###### 2-1 保健事業（保健指導）計画作成の進め方

###### 2-2 現状分析

###### 2-3 保健事業（保健指導）の目標設定

###### 2-4 保健事業（保健指導）計画作成

##### 第3章 保健指導の実施

###### 3-1 基本的事項

###### 3-2 保健指導における情報提供

⇒ 「第3編第3章3-1 基本的事項」に移動

###### 3-3 情報提供・保健指導の実施内容

###### 3-4 望ましい保健指導

###### 3-5 保健指導のプロセスと必要な保健指導技術

###### 3-6 保健指導の未実施者及び積極的支援の中断者への支援

###### 3-7 「無関心期」「関心期」にある対象者への支援

###### 3-8 2回目以降の対象者への支援

###### 3-9 特定保健指導の対象とならない非肥満の脳・心血管疾患危険因子保有者に対する生活習慣の改善指導

###### 3-10 宿泊型新保健指導（スマート・ライフ・ステイ）プログラム

標準的な健診・保健指導プログラム（平成25年4月）	標準的な健診・保健指導プログラム（案）（平成30年〇月）
<p>（第3編 保健指導）</p> <p>第4章 保健指導の評価</p> <p>第5章 地域・職域における保健指導</p> <p>5-1 地域保健と職域保健の保健指導の特徴</p> <p>5-2 地域・職域連携による効果</p> <p>第6章 <u>保健指導の実施に関するアウトソーシング</u></p> <p>6-1 基本的事項</p> <p>6-2 <u>アウトソーシングの対象となる保健指導業務</u></p> <p>6-3 <u>保健指導アウトソーシングの留意事項</u></p> <p>6-4 <u>委託基準</u></p> <p>6-5 <u>国、都道府県、市町村、医療保険者の役割</u></p> <p>別添1 保健指導のための禁煙支援簡易マニュアル</p> <p>別添2 保健指導におけるアルコール使用障害スクリーニング（AUDIT）とその評価結果に基づく減酒支援（ブリーフインターベンション）の手引き</p>	<p>（第3編 保健指導）</p> <p>第4章 保健指導の評価</p> <p>第5章 地域・職域における保健指導</p> <p>5-1 地域保健と職域保健の保健指導の特徴</p> <p>5-2 地域・職域連携による効果</p> <p>⇒ 「<u>第1編第1章1-5 健診・保健指導の外部委託</u>」に移動</p> <p>別添1 保健指導のための禁煙支援簡易マニュアル</p> <p>別添2 保健指導におけるアルコール使用障害スクリーニング（AUDIT）とその評価結果に基づく減酒支援（ブリーフインターベンション）の手引き</p> <p>別添3 <u>特定保健指導の対象とならない非肥満の脳・心血管疾患危険因子保有者に対する生活習慣の改善</u></p> <p>別添4 <u>宿泊型新保健指導（スマート・ライフ・ステイ）プログラム</u></p>

## 「第4編 体制・基盤整備、総合評価」

- 個人情報保護法改正に伴う制度改正を踏まえ内容を修正。<p. 本編（案）4-10～11、新旧対照表p. 4-11～12>

## 「健診・保健指導の研修ガイドライン」

- 特定健診・特定保健指導の制度開始から10年が経過し、研修ニーズが多様化してきたことを踏まえ、具体的な研修の在り方を提示。
- 研修受講者を保健指導実施者や保健指導チームのリーダー的立場にある専門職、運営責任者（事務担当者等）、人材育成・研修会の企画・運営担当者に分類し、それぞれについて、求められる能力、習得が求められる知識や指導技術等を整理した業務遂行チェックリスト、研修方法、研修の評価、具体的な研修プログラム例を提示。

現プログラム	改訂案
<p>第4編 体制・基盤整備、総合評価</p> <p>第1章 人材育成体制の整備</p> <p>第2章 最新の知見を反映した健診・保健指導内容の見直しのための体制整備</p> <p>第3章 健診・保健指導の実施・評価のためのデータ分析とデータ管理</p> <p>3-1 健診・保健指導の実施・評価のための指標・項目</p> <p>3-2 医療保険者における健診・保健指導の実施・評価</p> <p>3-3 健診・保健指導計画作成及び評価のためのデータ管理</p> <p>3-4 個人情報の保護とデータの利用に関する方針</p>	<p>第4編 体制・基盤整備、総合評価</p> <p>第1章 人材育成体制の整備</p> <p>第2章 最新の知見を反映した健診・保健指導内容の見直しのための体制整備</p> <p>第3章 健診・保健指導の実施・評価のためのデータ分析とデータ管理</p> <p>3-1 健診・保健指導の実施・評価のための指標・項目</p> <p>3-2 保険者における健診・保健指導の実施・評価</p> <p>3-3 健診・保健指導計画作成及び評価のためのデータ管理</p> <p>3-4 個人情報の保護とデータの利用に関する方針</p>
健診・保健指導の研修ガイドライン（改訂版）	健診・保健指導の研修ガイドライン（平成30年〇月）